

病院、社会福祉施設等におけるアスベスト使用実態調査について

平成17年11月29日
厚生労働省

病院関係

調査済み病院数 [回答割合 89.4%]	6,976 施設 (100.0%)						
吹き付けアスベスト等のある病院	2,051 施設 (29.4%)						
のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのある場所を有する病院	324 施設 (4.6%)						
のうち、利用者が日常利用する場所を有する病院	28 施設 (0.4%)						
<table> <tr> <td>うち、措置済</td> <td>6 施設</td> </tr> <tr> <td>措置予定</td> <td>22 施設</td> </tr> <tr> <td>未定</td> <td>0 施設</td> </tr> </table>	うち、措置済	6 施設	措置予定	22 施設	未定	0 施設	
うち、措置済	6 施設						
措置予定	22 施設						
未定	0 施設						

社会福祉施設関係

調査済み施設数 [回答割合 91.2%]	84,493 施設 (100.0%)						
吹き付けアスベスト等のある施設	4,381 施設 (5.2%)						
のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのある場所を有する施設	245 施設 (0.3%)						
のうち、利用者が日常利用する場所を有する施設	38 施設 (0.04%)						
<table> <tr> <td>うち、措置済</td> <td>8 施設</td> </tr> <tr> <td>措置予定</td> <td>27 施設</td> </tr> <tr> <td>未定</td> <td>3 施設</td> </tr> </table>	うち、措置済	8 施設	措置予定	27 施設	未定	3 施設	
うち、措置済	8 施設						
措置予定	27 施設						
未定	3 施設						

公共職業能力開発施設関係

調査済み施設数 [回答割合 60.4%]	1,922 施設 (100.0%)						
吹き付けアスベスト等のある施設	175 施設 (9.1%)						
のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのある場所を有する施設	17 施設 (0.9%)						
のうち、利用者が日常利用する場所を有する施設	7 施設 (0.36%)						
<table> <tr> <td>うち、措置済</td> <td>3 施設</td> </tr> <tr> <td>措置予定</td> <td>4 施設</td> </tr> <tr> <td>未定</td> <td>0 施設</td> </tr> </table>	うち、措置済	3 施設	措置予定	4 施設	未定	0 施設	
うち、措置済	3 施設						
措置予定	4 施設						
未定	0 施設						

(参考1：病院、施設等への指導 [都道府縣市へ依頼 (通知予定)])

- 1 ばく露のおそれがある場所を保有する病院、施設であって未だ対応がなされていないところに対し、直ちにアスベストの除去、封じ込め、囲い込みを行うなど、法令等に基づき適切な措置を講ずるよう引き続き指導していくとともに、措置状況の継続的な把握に努めること。
- 2 アスベスト調査の分析調査中の施設及び未回答施設についても、継続的に実態を把握し、状況に応じた適切な指導を行うこと。

(注) 8月1日付、10月4日付及び10月17日付通知においても適切な措置を講ずるよう指導。

(参考2：今後の対応方策の検討)

アスベスト対策に関しては、病院については従来より医療施設近代化施設整備事業の中で、また、社会福祉施設については従来より社会福祉施設等施設整備費負担(補助)金の中で対応を図ってきたところであるが、実態調査の結果を踏まえ、アスベスト対策に必要な措置が速やかに講じられるよう関係省庁と調整。